

つむぎだより

ik 「ずーっと。」
人と社会を支える

発行：2021.10
社会福祉法人溪仁会
特別養護老人ホーム
手稲つむぎの杜

VOL・19



令和3年8月11日、手稲つむぎの杜 ミニ夏祭りを2階、3階にわけて開催いたしました。日中はお祭りのBGMが流れる中、綿あめや焼き鳥、輪投げ等、夜は風が少し強かったですが、花火大会と楽しいこと目白押しの日でした。





AYA



KI ZUNA



令和3年度の敬老会は、協力ユニットごとに開催いたしました。施設長からの挨拶の後、**賞状と記念品**をお渡ししました。これからの季節、寒くなりますので記念品のひざ掛けをぜひお使いください。各ユニットで施行を凝らした出し物やパーティーを行いました。

ORI

ENISHI

純・結ユニット 9月8日 絹・繕ユニット 9月15日
綾・織ユニット 9月22日 緑・絆ユニット 9月24日



KINU



ZEN



JYUN



MUSUBI



長寿



長寿



祝 百寿



祝 百寿



祝 米寿



祝 米寿

夏まつり

かなげコーナー



私もするの？



景品はおいしいゼリーだよ



がんばるぞ～

食べ物コーナー



何を食べようかな？



フランクフルトもあるよ



焼き鳥おいしいよ♡

花火大会



施設長挨拶



夏はやっぱり花火だね！！



だーまやー



キレイだね～



ボランティアさん紹介 ピコロ農園ボランティア



末廣幸吉さん



つむぎの杜の広い庭の一角にある、ピコロ農園では様々な野菜を毎年収穫しております。約4年前よりピコロ農園でボランティアをしていただいている「末廣幸吉さん」は、退職後ヘルパーの資格まで取られ高齢者施設の掃除や通院介助のボランティアをされていきました。コロナ禍になりボランティアの受け入れ施設も減り、今ではここだけになってしまったそうです。一人黙々と種まきや草取り、収穫、ハウスの組み立てから解体までしていただいています。収穫した野菜は、夏祭りでの販売や抽選会の景品にしていたましたが、コロナ後は、ご利用者へレクや行事の際に提供させていただいています。



雑巾の寄贈ありがとうございます

令和3年8月6日、前田会館で活動している「前田地域福祉のまち推進センター」手倉森事務局長様と、「いきいきサロン（金曜日）」阿部代表様より、いきいきサロンで作成した雑巾100枚の寄贈がございました。雑巾には、かわいらしい柄や「ていぬくん」の刺繍がしてあり、使うのをためらってしまうような、カラフルでキレイな仕上がりです。

コロナ禍において、掃除や消毒の機会も増え、雑巾やウエスが足りなくなってしまうこともあるため、とても助かります。どうもありがとうございました。



写真右；阿部代表様、写真左；手倉森事務局長様
写真中央 手稲つむぎの杜 菊地施設長

—編集後記—

コロナウイルスのワクチン接種が進む中ではありますが、子供たちのクラスターが増えてきています。子どもさんのいるご家庭は感染の不安がある一方、どこへも遊びに連れて行ってあげられないもどかしさの中にいらっしゃることでしょう。我が家も同じです。早く普段の生活が戻るといいですね。

(生活相談員 高澤)

発行日：令和3年10月 吉日

発行責任者：施設長 菊地 裕一

〒006-0812

札幌市手稲区前田2条10丁目1番7号

TEL: 011-685-3726 FAX: 011-685-3880

<http://www.keijinkai.com/tsumugi/>

手稲つむぎの杜



※この広報誌への掲載写真は予め承諾を得て掲載させていただいております

